YAMAZEN 電気カーペット（家庭用）

取扱説明書

《保証書付》

このたびは、YAMAZEN電気カーペットを、お買上げくださいまして、まことにありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ、正しい使い方で末長くご愛用ください。
保証書はお買い求めの販売店から必ずお受取りのうえ、この取扱説明書とともに大切に保管してください。万一ご使用中わからないことや不具合が生じた時、お役に立ちます。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
（This appliance is designed for domestic use Japan only and cannot be used in any other country）

※カーペット本体の上に、必ず電気カーペット用カバー（市販）を敷いてご使用ください。

品　番

SUE-S22
SUE-S32

もくじ

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠危険

低温やけどや脱水症状をおこす恐れがあります。

次のような方がお使いのときは特に注意する

乳幼児、お子様、お年寄り、自分で温度調節のできない方、皮ふ感覚の弱い方、皮ふの弱い方、ご病人、眠気をさそう薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方、深酒・疲労の激しい方

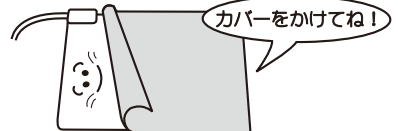
低温やけどや脱水症状をおこすおそれがあります。

ときどき体を動かすなど、注意して使用する

低温やけどや脱水症状をおこすおそれがあります。

就寝用暖房器具として使用しない

低温やけどや脱水症状をおこすおそれがあります。

本体の上に電気カーペット用カバーをかけて使用する

カバーをかけずに使用すると、低温やけどや脱水症状のおそれ、また故障・事故の原因になります。

比較的低い温度（40～60℃）でも長時間皮ふの同じ場所に触れていると、熱い・痛いなどの自覚症状がなくても低温やけどの恐れがあります。
低温やけどは、皮ふの深部にまでおよび赤い斑点や水ぶくれができるのが特徴です。
万一赤い斑点や水ぶくれができた場合は直ちに医師の診断を受けてください。

⚠警告

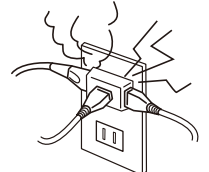
改造しない
また、分解したり修理をしない

火災・感電・けがの原因になります。

- 修理はお買上げの販売店または当社のご相談窓口にご相談ください。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・火災の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

たこ足配線などで、定格を超えると発熱による火災の原因になります。

安全上のご注意

⚠警告

電源コード、電源プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない

傷んだまま使用すると、感電・ショートの原因になります。

- コードやプラグの修理は、お買上げの販売店または当社のご相談窓口にご相談ください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

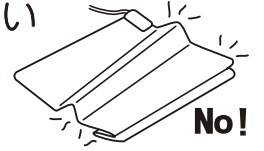
感電の原因になります。

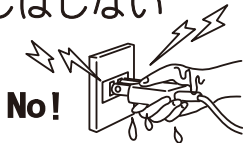
発熱体を傷めない

No!

- 本体にピンや針を突き刺さない
- 刃物で傷つけない
- 硬くて重いものを載せない

内部の発熱体を傷め、火災・感電・故障の原因になります。

カーペット本体を、曲げたり、重ね合わせた状態で使わない

内部の発熱体を傷め、火災・感電・故障の原因になります。

- 定期的に本体表面の状態を確認してください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

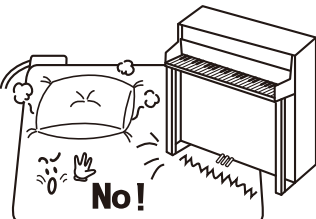
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

⚠注意

座布団など保温性のよいものを長時間置いたり、タンス・ピアノなど重いものをコントローラーやカーペット本体の上に載せない

部分的に保温した状態で長時間使用されますと、カーペット本体が電線に沿う形で変色し、故障や床面（畳、フローリング等）の変色・変形の原因になります。
また重いものを長期的に置かれますとヒーター線が経年劣化するおそれがあります。部分的に温度が高くなり、電線を傷めて発火したり、異常動作してやけどをするおそれがあります。

アイロン台として使用したり、他の加熱物を置かない

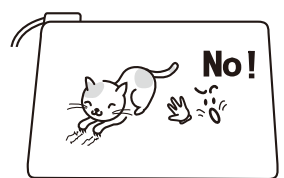
熱で本体を傷め、発火や故障の原因になります。

灯油などの揮発性のものや、スプレー缶などを本体の上や近くに置かない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発や火災の原因になります。

キャスター付きのいすは使わない

内部の発熱体を傷め、故障や事故の原因になります。

犬や猫などのペットの暖房用に使用しない

ペットが本体やコードを傷め、火災や感電・故障の原因になります。

安全上のご注意

⚠注意

コントローラーに水やお茶、ペットの尿などの液体物をこぼさない

発煙・発火の原因になります。

- 万一こぼれたときは、直ちに使用を中止し、販売店に点検を依頼してください。

コントローラーに布団など保温性のよいものをかけたり、強い衝撃を加えない

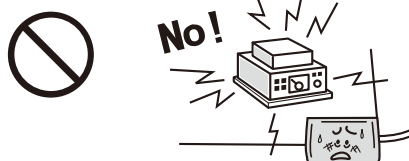
温度調節が正常に働かなくなり、故障や事故の原因になります。

土足の場所や水のかかりやすい場所では、絶対に使用しない

コントローラーなどの故障の原因になります。

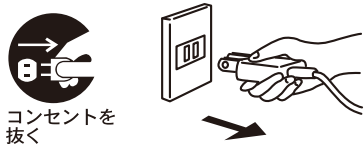
暖房器具の熱をコントローラーおよび本体にあてない

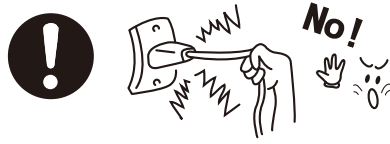
熱でコントローラーおよび本体が変形し、故障や事故の原因になります。

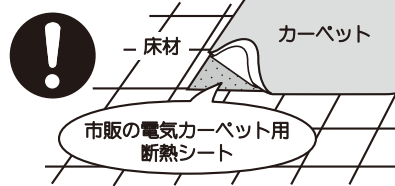
コントローラーの近くで超短波式の電気治療器や強い電界を出す無線機を使用しない

故障の原因になります。

ナフタリンなどの防虫剤を使用しない

コントローラーを傷め、発煙・発火・故障の原因になります。

使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

抜かないと、絶縁劣化による感電や火災の原因になります。

電源プラグを抜くときはコードを持たずに、必ず電源プラグを持って抜く

コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

熱に弱い床材には、断熱をする

断熱をしないと、床材の変色・変形・割れ・すき間の原因になります。

異常時には直ちに使用を中止する

（発煙・発火・感電のおそれあり）

異常・故障例
- 異常な音やこげ臭いにおいがする
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い
- 本体やコントローラーが異常に熱い
- カーペット本体のすりきれによる発熱体の露出
- その他ふだんと違った状態になる

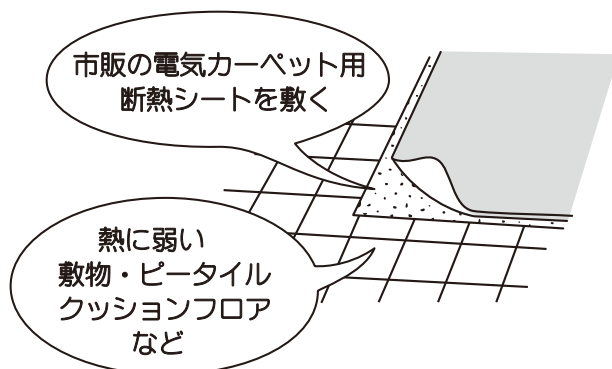
すぐに電源プラグをコンセントから抜き、販売店へ点検・修理を依頼してください。

ご使用になる前に

設置場所について

水のかかりやすい場所、玄関口など土足の場所では絶対に使用しないでください。
次のような場所でご使用になる場合には、敷物や床面が変色・変形することがありますので、直接カーペットを敷かないでください。カーペット本体の下に市販の電気カーペット用断熱シートなどを敷いてご使用ください。

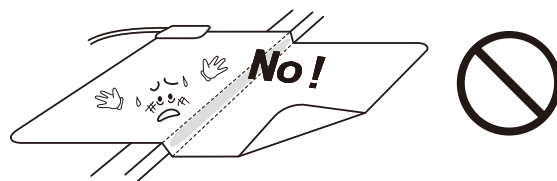
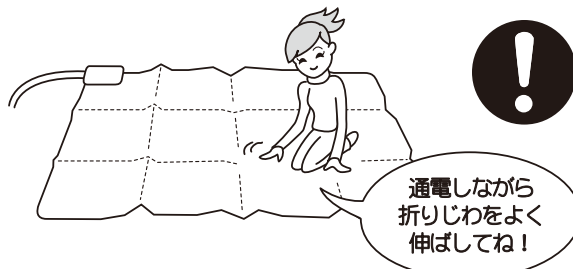
☆熱に弱い敷物（材質がポリプロピレン・アクリル・シルクなどのカーペット）の上。
☆ピータイルの上。
☆寄せ木床など、塗装した床面の上。
☆ワックスなどを表面加工したフローリング床の上。
☆塩化ビニール製クッションフロアの上。
☆ビニールシートなど、プラスチックシート貼りの床面の上。

※新築などのフローリング床で、長期間ご使用の場合、フローリング床に変色・変形・割れ・すき間が生じることがありますので、ときどき床面などをチェックしてください。

設置方法について（正しくご使用にならないと、故障や事故の原因になります。）

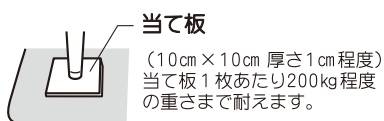
平らな床面に広げて敷いてください。
（本体の上には必ず電気カーペット用カバーをかけてご使用ください。）

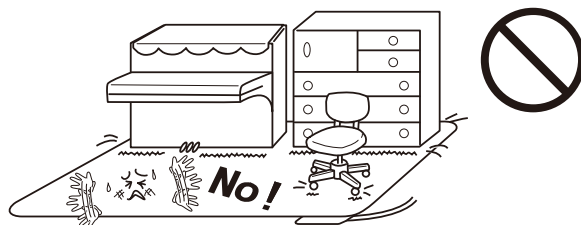
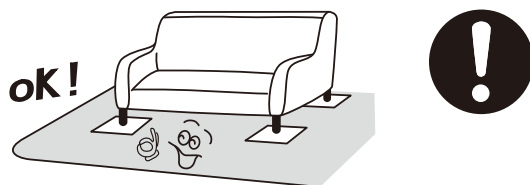
●購入後すぐやシーズン始めは、折りたたんで梱包されているため折りじわが目立つことがあります。平らな床に広げて、通電しながら折りじわをよく伸ばしてください。ご使用にともない少なくなっていきます。
※しわがよりますと、発熱体を傷め故障の原因になります。

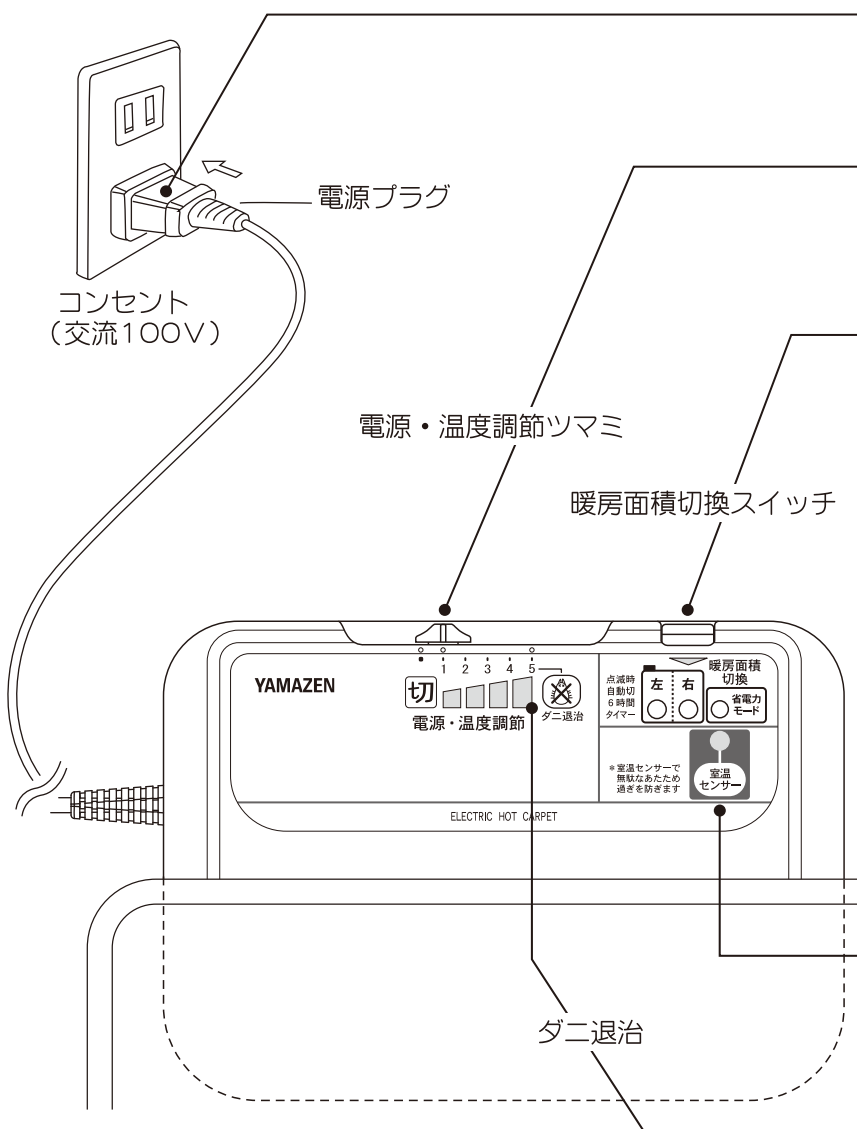
●曲げたり、折りたたんだままで使用しないでください。

●敷居など段差のある場所で、ご使用にならないでください。

家具を置く場合は次のことに注意してください。

●机や応接セットなどをカーペット本体の上でご使用の場合は、大きめの当て板をお使いください。

当て板
（10㎝×10㎝ 厚さ1㎝程度）
当て板１枚あたり200㎏程度の重さまで耐えます。

【重量の目安】
●本体は1㎠ あたり 2kg まで載せることができます。
・例えば、5cm×5cmの4本脚テーブルの場合は、５×５×４=１００（㎠）
１００（㎠）×２（kg）=２００（kg）
まで耐えられます。

●キャスター付きのいすや家具、キッチンテーブルやピアノ・タンス・テレビなど、極端に重い物や脚の細いものは、カーペット本体の上に置かないでください。

正しいご使用方法

操作手順/機能説明

■ 使用の順序

① 電源プラグを コンセントに差し込む

正しく配線された、交流100Vのコンセントに、根元までしっかりと差し込みます。

② 温度調節ツマミを「1」～「5」の お好みの位置に合わせる

暖房面積切換ランプが点灯します。

※室温が高いとき、低い目盛では通電しないことがあります。

③ 暖房面積切換スイッチを調節する

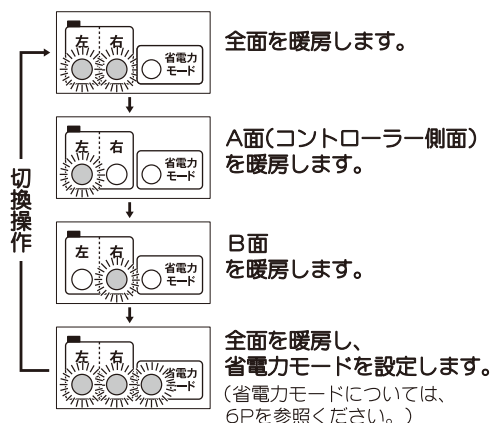
暖房したい面積に合わせてください。
スイッチを押すごとに、次の順序で切り換わります。

切換操作

全面を暖房します。

A面（コントローラー側面）を暖房します。

B面を暖房します。

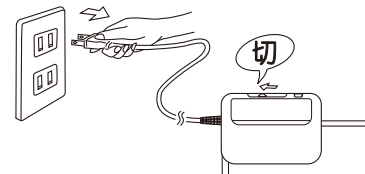
全面を暖房し、省電力モードを設定します。
（省電力モードについては、6Pを参照ください。）

室温センサースイッチ

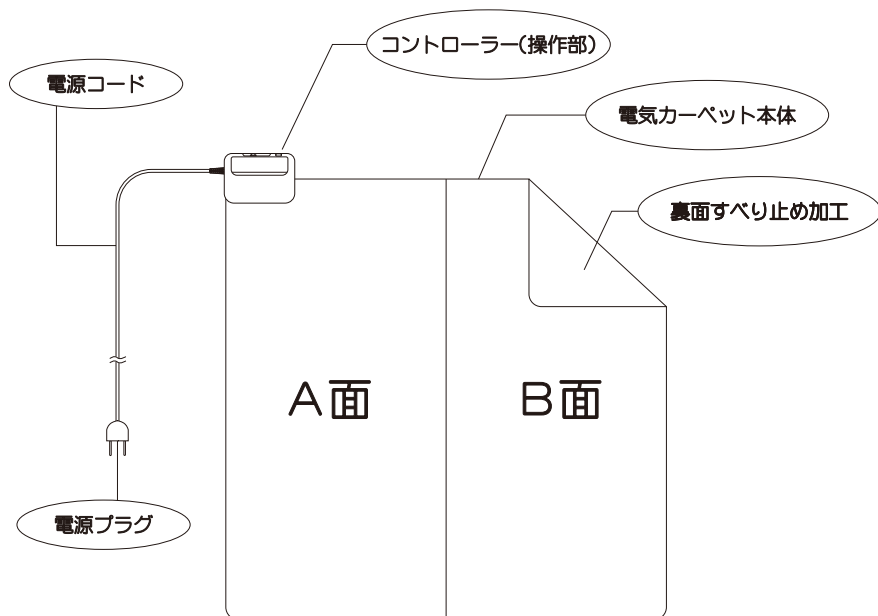
室温が高いとき、電気カーペットの表面温度を自動的に下げるなどのコントロールをします。（詳しくは、6Pを参照ください。）

ダニ退治

カーペットのダニ退治のときに温度調節ツマミをこの位置に合わせます。

使用しないとき

電源ツマミを「切」にして、電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。

運転状態の記憶について

●電源を入れたときは、前回の運転状態で運転を開始します。電源プラグを抜いても記憶しています。
（面積切換、省電力モード、室温センサーが対象です。）

正しいご使用方法

省電力モードについて（全面使用時）

●他の電気器具との併用時に起こることのあるブレーカーダウンを少なくします。約150秒間隔で通電面が切り換わり、A面B面を交互に暖めることで定格電力の1／2（2畳260W、3畳370W）で通電します。
●設定は暖房面積切換スイッチを押し、「省電力モード」ランプ（緑ランプ）が点灯するところに合わせてください。

※片面のみの暖房の時は、省電力モードは選択できません。
※省電力モードで運転中に、暖房面積切換スイッチを押した場合は省電力モードは解除されます。
※省電力モードは通電初期の温度の立ち上がりが遅くなります。早く暖めたいときは、最初の30分くらいは省電力モードを解除してください。
※省電力モードは通常運転の最高温度まで暖まらない場合があります。

切り忘れ防止タイマーについて（暖房面積切換赤ランプ点滅）

●電源投入（暖房面積切換ランプ点灯）から6時間後、自動的に暖房運転が停止（暖房面積切換ランプ点滅）します。

再度ご使用になるとき

●電源・温度調節ツマミを一度「切」（暖房面積切換ランプ消灯）にし、2秒以上間隔をあけてから、再度電源を入れて（暖房面積切換ランプ点灯）お使いください。
●再度運転するときは、前回の運転状態で運転を再開します。

室温センサーについて

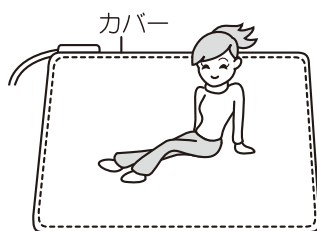
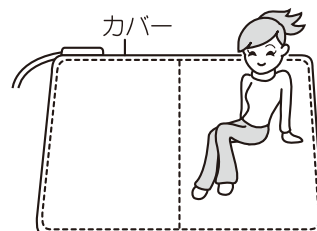
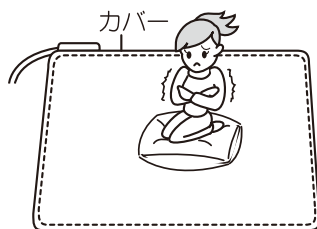
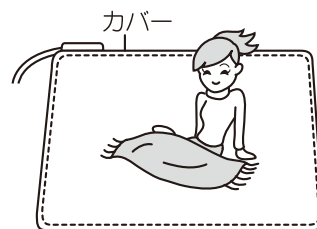
●室温が上昇したときに、電気カーペットの表面温度を自動的に下げるなどのコントロールをし、無駄な暖めすぎを防ぎます。
●設定は「室温センサー」スイッチを押してください。室温センサーランプ（緑ランプ）が点灯します。もう一度押すと解除されます。

※「室温センサー」運転は通常運転よりも電気カーペットの表面温度が低くなることがあります。ぬるいと感じられるときは、温度調節ツマミを調節するか、「室温センサー」運転を解除して、通常運転でご使用ください。

連続通電防止機能について（2個の緑ランプ点滅）

●この電気カーペットには「連続通電防止機能」がついています。この機能は運転中、温度調節機能が働かない状態が2時間続くと自動的に暖房運転が停止し、万一の過熱を防止するものです。（2個の緑のランプが点滅します。）
●冷たいフローリング床など熱が逃げやすい床面や、室温が低いときにも同様な状態になり、作動することがあります。この場合は電源・温度調節ツマミを一度「切」にし、2秒以上間隔をあけてから、再度電源を入れて（暖房面積切換ランプ点灯）お使いください。
●熱が逃げやすい床面でお使いになる場合は、電気カーペット本体の下に市販の電気カーペット用断熱シートなどを敷いてください。

上手な使い方

●冷え込みの厳しいときは、ストーブなど他の暖房器具と併用してください。併用する場合は、カーペットから十分離してください。
（1ｍ以上離してください）

●暖房面積切換えで必要な部分だけ暖めることができます。使い方や使用人数によって暖房面積を上手に切り換えると、電気代の節約になります。

●カーペットの上に直接お座りください。座布団やクッションを使うと、熱が伝わりにくくなるだけでなく、故障の原因にもなります。

●ひざかけなどを併用すると、熱が逃げにくく効果的です。
●ひざかけなどは、電気暖房器以外の一般のものをお使いください。

⚠注意

座布団やクッション、ひざかけなど保温性のよいものを長時間同じ場所に載せないでください。
・置いた部分だけが局部的に保温されて本体を傷め、変色や故障の原因になります。
・物を置いた場所以外の表面温度が低くなることがあります。

正しいご使用方法

やぐらこたつの併用について

1.やぐらこたつの置きかた

カーペットの中央に置いてください。

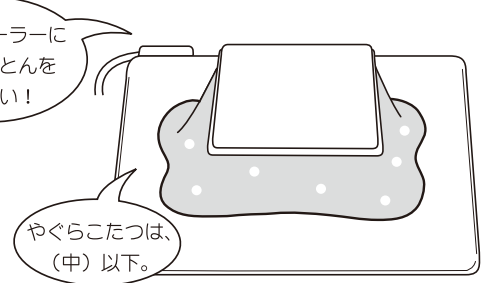
●コントローラーにこたつふとんをかけないでください。

2.温度調節のしかた

カーペットの上でやぐらこたつを使用すると、カーペットはやぐらこたつの熱の影響をうけて、自動的に温度を下げます。

●やぐらこたつの温度目盛は「中」以下または「切」にして、温度調節はカーペットで行ってください。

※やぐらこたつを高めの目盛で使用すると、カーペットの温度が低くなります。

●豆炭こたつなど、電気を使わないやぐらこたつとの併用はしないでください。

注意

やぐらこたつと併用するときは、15アンペア以上のコンセントを使用してください。（火災の原因となります）

●3畳相当のカーペットと500W以上のやぐらこたつを併用する場合は、別々のコンセントを使用してください。

低温やけどについてのご注意

●一般にやけどといえば火、熱湯、油などの高温のものが皮膚にふれておこるものですが、比較的低い温度（40℃～60℃）のものでも、皮膚の同じところが長時間触れていると低温やけどをおこす場合があります。

●一般のやけどは皮膚の表層のみですが、低温やけどは皮膚の深部にまでおよび、赤い斑点や水ぶくれができるのが特徴です。

●健康な大人のかたには適温でも次のようなかたが使用されるときは低めの温度に調節したりして、必ず周囲のかたが十分注意してあげてください。

☆お子様、お年寄、自分で温度調節できない方

☆疲労の激しいときや深酒をされたとき

☆皮膚の弱い方

●万一、赤い斑点や水ぶくれができた場合は、直ちに専門医の診断を受けてください。

知っておいていただきたいこと

●カーペット本体裏面は、すべり止め加工がしてあります。フローリング床などで本体がすべるのを軽減します。

●はじめてお使いになるときは、においのすることがありますが、ご使用になるにしたがい消えていきます。

●はじめてお使いになるときは、折りじわが目立ちますが、ご使用にともない、徐々に目立たなくなります。

●ご使用中、コントローラーが多少暖かくなりますが異常ではありません。

●ご使用中、コントローラーより「カチッ」という音がしますが、これは温度調節の動作音で故障ではありません。

●コントローラーにふとんなどがかからないようにしてください。温度調節が正常に働かないことがあります。

●新しい畳の上でご使用になる場合、カーペット本体の下の畳が変色することがあります。これは青畳が直射日光で変色するのと同じ現象です。

必ず守ってください

●200V電源や船舶などの直流電源での使用は火災の原因になりますのでおやめください。

●外出されるときやご使用にならないときは電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

●シンナー、ベンジンなど揮発性のものを上にのせたり、近くに置かないでください。

●差込口がゆるんだコンセントを使ったり、電源コードを無理に引っぱったり、折りまげたりの乱暴な扱いは火災の原因となることがありますのでおやめください。

お手入れと保管のしかた

お手入れのしかた

■お手入れ前に必ず電源プラグを抜いてください。

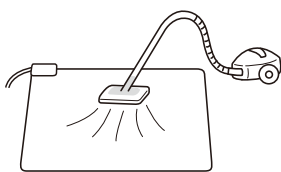
■丸洗いやドライクリーニングはできません。

■コントローラーはぬらさないようにご注意ください。

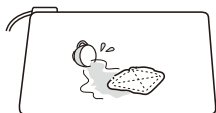
■お手入れ後は日陰で充分に自然乾燥させてください。

■ベンジン・シンナー・アルコール・漂白剤などは使用しないでください。

1. 軽い汚れのとき

●カーペット本体表面のごみやほこりなどは、電気掃除機などで取り除いてください。

2. ひどい汚れのとき

●ジャムやケチャップなどしみの残りやすいものをこぼしたときは、汚れが乾かないうちに、ぬるま湯でうすめた中性洗剤（食器用など）を布やスポンジに含ませ、よくしぼってから汚れをふき取ってください。その後必ず洗剤が残らないように、よくしぼったぬれタオルなどでふき取り、自然乾燥させてください。

●お茶やジュースなどの液体をこぼしたときは、こぼした直後に乾いた布や吸取り紙でふき取ってください。そのまま放置しておくと、こぼした液体がカバーの上から本体内部へ浸透し、本体が茶色に変色することがありますので、ご注意願います。

※またカーペット本体外周付近に液体をこぼした場合、裏面にしみ込み長時間放置すると、床面の変色の恐れがありますので、こぼした液体はすぐにふき取り、カーペット本体裏面を充分に自然乾燥させてください。

保管のしかた

1. 保管前のお手入れ

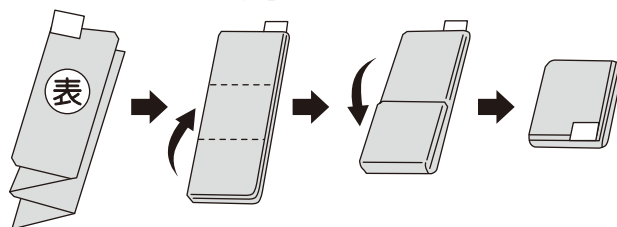
食物のカスや汁などが付着したままですと保管中にカビや虫が発生する原因となりますのでよく取り除いてください。

2. 湿気の除去

温度調節ツマミを「5」にし、暖房面積切換スイッチを全面にして、約5時間ほど通電し、よく乾燥させて下さい。また、暖かい状態では梱包しないで下さい。

3. 折りたたんで収納

●表面が外側になるように折りたたんでください。

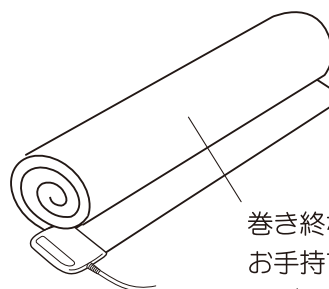
【SUE-S22／SUE-S32の場合】

●購入時の梱包箱に収納し、湿気の少ない場所に保管してください。保管するときは上に物を乗せないようにしてください。

4. 防虫剤は使用しないでください。

カーペット本体は化繊を使用していますので防虫の必要はありません。ナフタリンや樟脳などの防虫剤は、コントローラーや発熱体などをいためる恐れがあります。

ダニのお掃除のしかた

■通電中、ダニは熱と乾燥に弱いためほとんど生息できませんが、特にダニを気にされる方は次の方法でお掃除してください。

1. 電気カーペットの表面を内側にして巻きます。
2. 電源・温度調節ツマミを「ダニ退治」の位置にします。更に暖房面積切換スイッチを「全面」にセットし、「省電力モード」と「室温センサー」を解除してください。
   その後、2時間通電します。
   通電終了後、必ず電源・温度調節ツマミを「切」にしてください。
3. 掃除機で電気カーペットの両面を掃除します。

点検と修理

次のような場合は、お使いになるのをやめ、お買上げの販売店、またはご相談窓口にご相談ください。

1. 毎年の使用始めに、次の点についてご確認のうえ、異常があったとき
   - コントローラーの損傷
   - コード被覆のすりきれ、破れ、傷など
   - カーペット本体のすりきれによる、発熱体の露出
   - 温度調節目盛を「１」にしても、カーペット本体の温度が異常に高い

2. ご使用期間中に次のような状態になったとき
   - 電源プラグ、電源コードやコントローラーの異常高温
   - 暖まったり、暖まらなかったりする
   - コントローラーに強い衝撃を加えたとき
   - 通電中に異常な音やにおいがする
   - その他ふだんと違った状態になる

お買上げ後3～5年たちましたら安全確認のため、お買上げの販売店、またはご相談窓口にご相談ください。

修理を依頼される前に

1. 修理を依頼される前に、次の表に従って調べていただき、直らないときには、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店に修理を依頼ください。

こんなとき	調べるところ
電源が入らない	● 電源プラグは確実に差し込まれていますか？
暖かくならない	● 電源・温度調節ツマミが「切」になっていませんか？ ● 電源・温度調節ツマミが「１」側になっていませんか？→「５」側にしてください。 ● 面積切換スイッチが暖めたい位置に合っていますか？ ● やぐらこたつを「強」にして併用していませんか？→やぐらこたつの目盛を「中」以下または「切」にしてください。 ● 大理石などの石の床やコンクリートの床などで使用していませんか？→床面に熱がうばわれますので、市販の断熱シートをご使用ください。 ● コントローラーの上に保温性のよいものが載っていませんか？→コントローラーの上のものを取り除いてください。 ● 赤ランプ又は緑ランプが点滅していませんか？→電源・温度調節ツマミを一度「切」にし、2秒以上間隔をあけてから、再度電源を入れてお使いください。
コントローラーから「カチッ」と音がする	● 温度調節器の動作音で、故障ではありません。

2. 製品に異常のある場合は、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対におやめください。
3. 保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明な点は、お買上げの販売店、またはご相談窓口にお問い合わせください。

アフターサービスについて

■ 保証書

必ず、お買上げの販売店からお買上げ日、販売店などの記入をお確かめのうえ受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間：お買上げ日から１年間

■ 修理を依頼されるとき

『修理を依頼される前に』に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買上げの販売店に修理を依頼ください。

- 保証期間内に故障して、無料修理をご依頼の場合は、保証書をご提示ください。
- 保証期間を過ぎているときは
  修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
  ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。
  注）性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

仕　様

品　　番	SUE-S22	SUE-S32
定　　格	100V 520W	100V 740W
寸　　法	たて約176cm・よこ約176cm	たて約235cm・よこ約195cm
電源コード	有効長 約1.5m	
重　　量	約3.1kg	約4.4kg
表面材	ポリエステル100%	

カバーを使用した場合

品　　番	SUE-S22		SUE-S32	
温度調節目盛	3	5	3	5
消費電力量（1時間あたり）	約230Wh	約330Wh	約370Wh	約490Wh
電気代（1時間あたり）	約6.2円	約8.9円	約10.0円	約13.2円
表面温度	約36℃	約45℃	約36℃	約45℃

●表面温度と消費電力量は日本電機工業会の測定方法に基づき下記のように測定した値です。実際に使用されるときは室温、床面など部屋の構造や使用状態により多少異なります。

表面温度…室温20℃で畳の上にカーペットを一枚に広げ、3kgの荷重を加えた状態での測定値です。

消費電力量…室温15℃で畳の上にカーペットを一枚に広げた状態で5時間通電したときの平均値です。

電気代：1kW/h当り27円として計算した値です。

愛情点検　長年ご使用の電気カーペットの点検を！

こんな症状はありませんか？

- ●スイッチを入れても時々運転しないときがある
- ●電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
- ●本体を折りたたむ時にヒーター線が硬化して折れる音がする
- ●カーペット本体のすりきれによる発熱体の露出
- ●電源プラグや電源コードの異常高温
- ●その他ふだんと違った状態になる

電源プラグを抜き、故障や事故の防止のため、お買上げの販売店または、ご相談窓口に点検・修理をご相談ください。